

たくさんの思い出ができた由仁町親善訪問 選手の感想

◇杉浦和也 6年

ぼくは、由仁町に剣道の交流会に2泊3日で行きました。
着いたら、たくさんの拍手をしてもらいました。かんげいパーティーでおいしいばんごはんをたべました。ホームステイはすぐたのしかったです。
二日目に剣道をしました。紅白戦では勝ちました。うれしかったです。
三日目は焼肉パーティーをしました。すぐたのしい三日間でした。

◇岩間良太 6年

ぼくは、碧南市の青年友好都市、北海道の由仁町に行ってきました。
由仁町では、手作りの料理と夕張メロンで歓迎パーティーをしてもらいました。ビンゴゲームなどをやり、とても楽しかったです。ホームステイの人とは、すぐに友達になって、夜中まで起きて話していました。
2日目に親善試合を行いました。紅白戦では碧南が勝ち、団体戦では剣友会が準優勝になりました。この試合では、ぼくは一本も取られず、全て二本勝ちをして、とてもうれしかったです。
由仁町ではとても楽しいことがあって、いい思い出が出来ました。ぜひ、また行きたいです。

◇石川裕一 5年

由仁町交流親善試合で北海道へ行きました。とても寒かったです。1日目は、ホームステイで由仁町の子の家に泊まりました。とてもおもしろかったです。2日目は試合をやり勝ちました。団体でも、準優勝しました。3日目は、さつぼろをけんがくしました。

◇藤間亮仁 6年

ぼくの由仁町での思い出は、紅白戦です。相手の人は、由仁町で強くて一本勝ちをしました。でも試合が終わってから指にあざみたいのがなっていて、それだけ気合いがあったのだと思って、気合いだけは負けたと思います。この一戦で学んだことは、一戦一戦に気合いを出していかなければならないということを知りました。北海道は、夕張メロンがおいしくて、自然もたくさんあり、とてもいい所だと思いました。

◇林口正樹 6年

ぼくは、由仁町に行ってよかったです。
ホームステイ先の橋本さんが、朝早く牧場へつれていって下さいました。牧場は、広くて、馬がたくさんいました。テレビで見たことはあるけど、実物はとてもよかったです。あとは、食べ物がとてもおいしかったです。
初めての飛行機で、初めての北海道、初めての交流会。僕にとって、とても思い出深いものになりました。

◇太田匡翼 6年

ぼくは、7月16・17・18日に剣道で北海道の由仁町に行きました。
16日の夜には、メロンを腹いっぱい食べました。
17日は剣道の形を少し失敗しました。その後紅白戦をして、負けました。団体戦は二回引き分けで一回まけました。
18日は市内観光をしました。特に、北海道庁がとても大きくてびっくりしました。
とても楽しかったです。どうもありがとうございました。

◇小澤千裕 6年

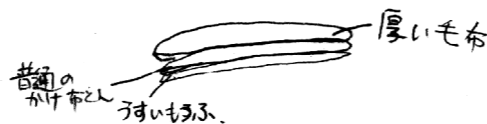
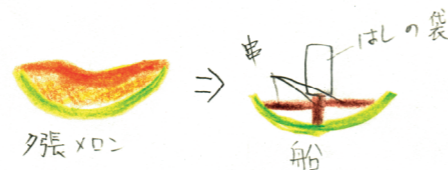
私は由仁町に行きました。碧南よりもすずしくてとても気持ち良かったです。私は初めてのホームステイだったので、少し不安だったけど、とても良い人たちだったので、すごく楽しかったです。剣道は、紅白戦では私は負けてしまったけど、碧南は優勝できたから良かったです。今回の交流会に行って、とてもいい経験ができました。

◇白井里佳 6年

由仁町交流会の中で、一番心に残ったのは歓迎パーティーでした。先生の中の一人が、夕張メロンをくれて、みんなでおいしく食べました。食べ終わったメロンの皮で、船もつくりました。
由仁町の人達が計画してくれたビンゴ大会では、リーチがたくさんあるのにビンゴがこなかったりして、ワクワクしました。

◇白井里奈 6年

1日目
北海道の空港におりた時から、「碧南との気候のちがいを」実感。碧南では半そででも暑いのに、北海道では上着がいる程でした。夜、ホームステイ先のお父さんが、3枚ふとんが重ねてあったのに「寒くない？」と聞いてくれたのも印象的でした。
2日目
朝6時30分に外に出てみると、やっぱり肌寒い。この日も結局、上着を着ていました。9:00からの練習では、由仁町の人のおどろぎました。すごく速い。
しかし、午後の試合では紅白戦に勝利。優勝カップをもって帰ってこられました。同じくらいの実力だったんじゃないでしょうか？
3日目
北海道の赤胴大会を見学。北海道のレベルはすごく高かったです。そして、その大会で全国、世界1の栄華先生と記念写真を・・・とてもうれしかったです。最後に由仁町の人達と話せないのは残念でしたが、またいつか、北海道にいきたいなあ。



◇伴 百華 6年

2泊3日、あっという間に過ぎてしまいました。
1日目は歓迎パーティーもしてもらい、泊まらせてまでもらいました。夜は花火をやらせてくれました。とっても楽しかったです。
2日目は、団体戦、紅白戦をやりました。今年は、5対4で負けていた碧南が由仁町に勝ち、5対5の引き分けになりました。私は紅白戦では、ぜったいに勝ちたいと思っていました。なのでとてもうれしいです。いい思い出になりました。
3日目は、時計台など、北海道で有名な場所に行きました。とってもたくさんおみやげを買いました。
こんなに楽しく充実した3日間は、いつまでたっても一生の思い出になると思います。また行きたいです。

◇山口純平 5年

ぼくは由仁町交流会にいつすごくよかったですと思います。なぜかという、さいしょはあまりいきたくないと思ったけど、行ってみたらすぐたのしかったです。ホームステイや由仁の湯ですぐもりあがりました。でもいちばんたのしかったのが、由仁の湯でとまるのがたのしかったです。帰りのくこうでみんなのおみやげをかいました。
碧南についたら由仁町の人に電話をしました。「ぶじ碧南につきました」といったら、「よかったね」といわれました。ホームステイでとまった子に話しました。「だれかわかる？」といったらまよいました。「純平だよ」といってらおどろきました。それで「また碧南にきてくれ」といってら「うん」といいました。それでお別れしました。

◇浅岡知之 5年

ぼくは紅白戦では勝ったけど、団体戦ではのびなやんだ結果におわりました。

◇岡本和也 5年

北海道庁旧本庁舎の中に行きました。いろいろなところを見ました。すごく広かった。こんな役所は初めて見ました。

◇清水雄揮 5年

ぼくは、はじめてひこうきによって由仁町にいきました。
由仁町にいってら、すぐパーティーをやってくれました。パーティーでは、いろいろなものがテーブルの上においてありました。とくに「夕張メロン」がとてもおいしかったです。由仁町の人たちに「どお、夕張メロンおいしい？」ときかれました。由仁町の人から「愛知県は夕張メロンみたいなのがオレンジ色のメロンある？」ときかれました。で、ぼくは「ありません」と言いました。
つぎの日の試合は、紅白戦は碧南市が勝ちました。団体戦では由仁町Aチームが優勝、剣友会が2位でした。団体戦では、ぼくたちのチームがなくてごんねんでしたが、こんどのたたかいでがんばりたいです。

◇浅野修二 4年

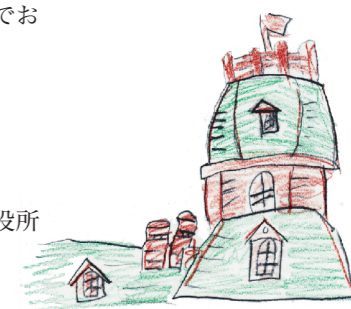
ぼくははじめてひこうきに乗ってすごいなあと思った。なぜかという、ジュースやスープやおもちやをタダでもってきてくれるからだ。ぼくはひこうきをおりてから、かなりショックだった。王様気分だったのになーとがっかりでした。
でも、北海道はとても楽しかったです。とくに、ホームステイはすごくおもしろかったです。朝ごはんに出たプチトマトが大きかったです。そして、デザートに夕張メロンを食べました。北海道の子はいつもこんなにおいしいのを食べられるんだと思ったら、すごくうらやましくなりました。
この3日間は、ぼくにとって本当にわすれられないものになりました。由仁町の子たちはやさしかったです。

◇伴 咲良 4年

私は、初めて由仁町に行きました。みんなでパーティーをやって、じこしょうかい、名前や学年をいったあと、すぐ友達になれた！島さんのお母さんやお父さんにアイスクリームやながぬまおんせん、花火をやってすごく楽しかったです！ホテルに行くと、おんせんがハーブ湯とか、ラベンダー湯がありました。また由仁町に行きたいです。またきてください。けんどうの練習をできてうれしかったです。ずっとわすれせん。

◇浅野孝子（父母の会）

由仁町では、子供達と共に大変な歓迎を受けました。少子化と聞いていたので、大勢で行っては御迷惑かと心配していましたが、盛大な歓迎会や交流会を開いて下さいました。先生方や御父兄の方々も気さくに話しかけて下さり、ここ十数年間にわたって交流の努力を続けてこられた先生方や先輩方の歴史を感じました。
ホームステイもあり、子供達も自然に打ち溶けることができました。二日目の終わりに開いていただいたバーベキューパーティーでは、一緒に交じって遊ぶ姿も見受けられました。
三日目の試合観戦では、その規模の大きさに圧倒されながらも、憧れの栄華選手とも会わせていただき、思いがけないことに、子供達も恐縮しつつ握手させてもらっていました。
私自身にとっても、普段の生活では得られない体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。



三川「加藤平五郎翁銅像」前で